

事務事業名	後期高齢者医療制度事業		会計	後期高齢	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	終了		
H29作成課等名	保健課	H29係等名	医療給付係	H28担当課等名 保健課				
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	施策	31	心と体の健康づくり					
目的	対象(誰・何を)	65歳以上認定者と75才以上高齢者		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	収納率を上げることにより安定的な財源確保を行い、対象への適切かつ継続的な保険給付につなげる			後期高齢者医療被保険者数:人 (3月末現在)	17947		
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	保険料(現年度)の収納率:%		99	99	99	99	
	定性目標							
事業概要	<p>県内全市町村が加入して設立された長野県後期高齢者医療広域連合で運営される高齢者の医療制度。財源は、本人保険料1割、若い人からの支援金4割、公費5割。保険料は、県内統一の料率で所得による軽減措置あり。保険給付、保険資格の管理等の業務は、長野県後期高齢者広域連合で行われる。市では、保険料徴収、各種申請受付、制度PRを受け持つ。市の会計は、特別会計を設置し、保険料の徴収及び一般会計からの繰入金で広域連合負担金をまかなう。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 保険料の徴収			1 保険料の徴収		(1) 17,756人		
	2 各種申請・届出の受付、入力、広域連合への送付			(1) 収納人数(平均被保険者数)		(2) 997,980千円		
			(2) 現年度収納額		(3) 1,330千円			
			(3) 滞納繰越分収納額					
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①	1,217,718	1,286,425	1,274,896	0	平成24～25年度の保険料は所得割率7.29%均等割額38,239円上限55万円			
国庫支出金					平成26～27年度の保険料は所得割率8.10%均等割額40,347円上限57万円			
県支出金					平成28年度の保険料は所得割率8.30%均等割額40,907円上限57万円			
起債					75歳以上人口及び医療費が増加しており、負担増となった。			
その他	262,312	267,614	267,317		保険料は、7、5、2割の軽減があり、軽減分として3/4が県から基盤安定として交付される。市の持ち出し1/4である。			
一般財源	955,406	1,018,811	1,007,579		その他財源=保険基盤安定繰入金+保険料還			
人件費計(千円)②	23,527	22,214	22,214	0				
正規職員所要時間	6,579	6,212	6,212					
臨時職員所要時間								
総事業費①+②	1,241,245	1,308,639	1,297,110	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	精力的な滞納整理の実施により、目標を達成した。							
改革改善の考え方	①問題点	高齢者人口及び高齢者医療費の増加						
	②改革提案	現在、国が進めている社会保障制度改革プログラムの動向を注視する。						